「LTO映像アーカイブ」

～貴重な映像をいつまでも残したい～

アーカイブとは

記録映像などを収集・保存することです。昔のビデオテープは再生用VTRが世の中からなくなってしまうと、見ることができなくなってしまうので、新しいメディアにコピーしておく必要があります。

そこで！

ハードディスクや DVD などで保存されることも多いようですが、当社は、より長期間保存に優位な記録メディアとして、LTO テープを推奨します。すでに PC データの保存用として非常に信頼性が高いメディアです。

LTOアーカイブの利点

最新版の LTO システムは、高性能でビデオ信号を劣化させることなく直接記録できるなどの特徴を備え、データ管理にも大変優れた能力を発揮します。

しかも！

１本の LTO テープに約 50 時間分の映像が記録できますので保存スペースが劇的に節約できる上、テープコストの削減にもなります。当社推奨の LTO アーカイブは、高い信頼性に加え、コンパクトでローコストと３拍子揃った最新のアーカイブシステムです。

放送業界で40年以上の実績を持つ当社へ

まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ 03-5457-2131

株式会社 千代田ビデオ 3one(スリーワン)　〒150-0044 東京都渋谷区円山町 19-1 渋谷プライムプラザ B1F

http://www.chiyoda-v.co.jp/

このようなご希望にお答えできる
当社が推奨するアーカイブ保存システム

長期保存

従来からコンピュータのデータ保存用として高い信頼性を得ている LTO 規格の LTO-5 を使用したシステムによる保存方法を推奨します。
現状のビデオテープやＤＶＤの保存期間が 10 年程度なのと比較して長期保存（最低 20 年以上）が可能なので会社の財産を将来にわたって守ることができます。

高信頼性

LTO-5テープには強力なエラー訂正機能が組み込まれています。
LTOは2世代前までのテープを再生できなければならない規格なので、通常10年間に一度新しいLTO規格のテープにコピーすることにより半永久的に保存できます。
LTO は 2000 年の LTO-1から始まり、現在までに全世界で 330 万台販売され、高い評価を得ています。（HDCAM は全世界で 3 万台です。）

「エコ」の推進

保管スペースの減少による空調用電気代の削減等により、結果的に CO2 削減につながり「エコ」推進の一助となります。

低価格

当社が推奨するアーカイブ用 LTO-5 は他の記録メディアと比較して低価格です。

LTO アーカイブ

コスト削減

大きくて古いビデオテープを 1 本のテープに 50 時間記録できる LTO-5 にコピーすることで、保存スペースの減少による保管費用の削減、空調用電気代等の削減による全体的なコスト削減が図れます。

高画質

今回当社が採用した朋栄の LTR-100HS は LTO-5 テープに MPEG2 50Mbps という高画質のハイビジョン映像信号で LTO-5 のテープ 1 本に 50 時間記録することができます。（フジテレビとテレビ朝日がアーカイブ保存用として採用した規格です。）
またプロキシ（確認専用の映像、音声データ）を使って映像の確認が簡単にできます。

放送業界で40年以上の実績を持つ当社へ
まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ **03-5457-2131**

株式会社 千代田ビデオ 3one(スリーワン)　〒150-0044 東京都渋谷区円山町 19-1 渋谷プライムプラザ B1F

http://www.chiyoda-v.co.jp/